

## 第1期平戸市総合戦略の成果と課題

1. 基本的事項	
基本目標	1. 雇用の促進～しごとをふやすプロジェクト～
目標を達成するための方策	ア) 就労機会の拡大
	イ) 就労環境の整備
	ウ) 新たなビジネスの創造

2. 個別施策の取組概要（総合戦略から抜粋）
<p>市内企業・事業所の更なる発展を図るとともに、自然エネルギーのビジネス展開など地域の特色を生かした新たな産業を支援し、若者が魅力を感じる雇用環境及び就業環境の整備に努め、中小企業の支援や新たな創業の支援、企業誘致を推進し、雇用の安定と拡大を目指す。</p> <p>また、高齢者がスムーズに就業できるよう、関係機関と連携し相談・支援体制の構築を図る。</p>

3. 数値目標						
目標項目	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
市内事業所従業者数（経済センサス）	10,918人	10,987人	-人	10,976人		11,500人
平戸市は働き続けることができる環境にあると思う人の割合（市民アンケート）	31.0%	-%	33.6%	-%	34.7%	50.0%
ハローワークを通じた新規就職者数 単年度	356人	438人	456人	401人		400人

4. 施策の進捗状況及び成果
<p>国内経済の回復傾向により、全国の雇用環境改善は着実に進んでいるが、市内事業所の従業員数についてはほぼ横ばいとなり、人口減少が進む中、目標値の達成は厳しい状況である。</p> <p>「平戸市は働き続けることができる環境にあると思う人の割合」については、目標値の50%にはほど遠いものの基準値から3.7ポイント上昇しており、育児休暇を取得した割合についても増加していることから、就労環境の一定の改善が見られると推測される。</p> <p>ハローワークを通じた新規就職者数については、目標値以上で推移している状況だが、高校新卒者の地元就職数については、合同企業説明会等を実施しているものの横ばいで推移しており、基準値を下回っている状況にある。</p>

5. 課題と今後の方向性
<p>市内事業所の従業員数がほぼ横ばいで推移する中、立地企業等の新たな就業者数については、中間年度で目標値を上回る結果となっている。しかし、年間創業者数については、事業が始まった平成27年と比べると創業者の掘り起こしが難しい状況となっており、今後は、創業者の掘り起こしや創業者に対する支援体制強化に加え、地域経済を維持していくため、事業承継等の支援についても検討していかねばならない。また、今年度実施した市民アンケートでは「市内企業は給与が低い」との意見が多数あったため、次期総合戦略では給与面に関する数値目標設定を検討するとともに、市からの支援についても、給与の増額等の金額面を要件に入れる等の検討も必要である。</p> <p>有効求人倍率は、1.34倍と大幅に目標値を上回っているものの、市民アンケートでは「職場が無い」「職場が少ない」との意見が非常に多く見られた。これは、職種、給与や福利厚生等の面で満足がいく職場がないことが原因と考えられる。また、市民の地元企業についての知識不足も否めないことから、地元高校と連携した合同企業説明会や一般求職者向けの合同企業面談会を引き続き実施し、求職者と求人側の雇用機会におけるマッチングを図る。</p>

方策名	<b>ア) 就労機会の拡大</b>
-----	-------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
高校新卒者の地元就職者数 (ハローワーク業務統計)	27 人	14 人	23 人	18 人		30 人
製造業における市内事業所数 (工業統計)	72 箇所	— 箇所	62 箇所	62 箇所		80 箇所
立地企業等の新たな就業者数 累計	— 人	82 人	110 人	133 人		100 人

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	介護職人材確保支援事業	長寿介護課	介護職員雇用	3 人	4 人	3 人	7 人
2	にぎわいづくり支援事業	商工物産課	申請件数	7 件	13 件	13 件	4 件
3	平戸式もうかる農業実現支援事業	農林課	新規就農者数	1 人	1 人	8 人	12 人
4	平戸式もうかる農業実現支援事業	農林課	産地育成	1 品目	2 品目	2 品目	2 品目
5	平戸式もうかる農業実現支援事業	農林課	繁殖雌牛導入数	82 頭	128 頭	208 頭	250 頭
6	新規就農総合支援事業	農林課	給付対象者	4 人	4 人	5 人	3 人
7	ものづくり・創業支援対策事業	商工物産課	補助申請件数 (設備投資)	8 件	4 件	11 件	2 件
8	ものづくり・創業支援対策事業	商工物産課	補助申請件数 (創業)	2 件	5 件	1 件	3 件
9	ものづくり・創業支援対策事業	商工物産課	新規雇用者数	16 人	18 人	17 人	13 人
7	浜の魅力発信・漁業就業促進総合支援事業	水産課	漁業就業者の確保・定着 (45歳未満)	4 人	0 人	0 人	2 人
8	中小企業振興対策事業	商工物産課	融資利用件数	85 件	62 件	57 件	69 件
9	中小企業振興対策事業	商工物産課	有効求人倍率 (年度末)	1.05 倍	1.34 倍	1.60 倍	1.34 倍

方策名	<b>イ) 就労環境の整備</b>
-----	-------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
年平均平戸市有効求人倍率	0.95 倍	1.19 倍	1.48 倍	1.34 倍		1.10 倍
製造業における従業員数（工業統計）	945 人	876 人	- 人	870 人		1,025 人
育児休暇を取得した割合（市民アンケート）	24.8 %	- %	35.2 %	- %	37.0 %	40.0 %
父親が家事や育児に携わった時間（市民アンケート）	184 分/日	- 分/日	241 分/日	- 分/日	168 分/日	基準値以上

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	男女共同参画社会推進事業	総務課	協議会議数	2 件	3 件	2 件	2 件
2	男女共同参画社会推進事業	総務課	研修回数	件	5 件	4 件	8 件
3	中小企業振興対策事業【再掲】	商工物産課	融資利用件数	85 件	62 件	57 件	69 件
4	中小企業振興対策事業【再掲】	商工物産課	有効求人倍率（年度末）	1.05 倍	1.34 倍	1.60 倍	1.34 倍

方策名	<b>ウ) 新たなビジネスの創造</b>
-----	----------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
年間創業者数	10 件	14 件	6 件	8 件		14 件
空き店舗等を活用した新規開業件数 累計	2 件	6 件	8 件	9 件		25 件
再生可能エネルギー施設導入件数 累計	10 件	10 件	10 件	10 件		13 件

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	6次産業化推進事業	商工物産課	新商品開発	10 件	7 件	4 件	6 件
2	創業支援対策事業	商工物産課	創業件数	10 件	14 件	6 件	8 件
3	創業支援対策事業	商工物産課	融資利用件数	7 件	4 件	2 件	5 件
4	協働によるまちづくり支援事業	地域協働課	支援団体数	30 件	27 件	18 件	5 件
5	中小企業振興対策事業【再掲】	商工物産課	融資利用件数	85 件	62 件	57 件	69 件
6	中小企業振興対策事業【再掲】	商工物産課	有効求人倍率（年度末）	1.05 倍	1.34 倍	1.60 倍	1.34 倍
7	ものづくり・創業支援対策事業【再掲】	商工物産課	補助申請件数（設備投資）	8 件	4 件	11 件	2 件
8	ものづくり・創業支援対策事業【再掲】	商工物産課	補助申請件数（創業）	2 件	5 件	1 件	3 件
9	ものづくり・創業支援対策事業【再掲】	商工物産課	新規雇用者数	16 人	18 人	17 人	13 人
10	にぎわいづくり支援事業【再掲】	商工物産課	申請件数	7 件	13 件	13 件	4 件



## 第1期平戸市総合戦略の成果と課題

1. 基本的事項	
基本目標	2. 産業の振興～しごとをのばすプロジェクト～
目標を達成するための方策	ア) 農林業の振興
	イ) 水産業の振興
	ウ) 観光の振興
	エ) 産業の育成と支援

2. 個別施策の取組概要（総合戦略から抜粋）
<p>本市の基幹的産業である農林水産業の振興を図るための施策を展開するとともに、物産振興にも注力し、市のブランド力の向上を目指す。また、地域経済や雇用を支える中小企業を育成・振興し、本市で起業を喚起するための創業支援を推進し、足腰の強い中小企業の育成を目指す。さらに、平戸ブランド戦略的プロモーション事業やふるさと納税で育んできた「平戸ブランド産品」の認知度を高め、本市の強みである豊かな観光資源を活用した観光産業分野の更なる発展を目指す。</p>

3. 数値目標						
目標項目	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
観光入込客数（年間）	1,768,716人	1,707,274人	1,754,972人	1,771,336人		2,000,000人
平戸観光に期待したものについての満足度（観光アンケート）	65.3%	60.1%	68.7%	63.0%		70.0%
漁業就業者数	1,627人	-人	-人	-人		1,520人
農業就業者数	1,900人	1,931人	-人	-人		1,630人

4. 施策の進捗状況及び成果
<p>観光入込客数及び平戸観光に期待したものについての満足度については、基準値からほぼ横ばいで目標値の達成は困難な状況である。しかしながら、年間宿泊客数については上昇傾向であり、年間外国人宿泊客数については、目標値を上回る大幅な伸びとなっている。</p> <p>漁業就業者数及び農業就業者数については、各統計実施年度が5年毎であるため実績値では見えないが、正組合員数等により漁業者、農業者ともに年々減少していることが確認されている。</p> <p>そのような中、新規就農者については年々増加しており、また農業者が減少しているものの主要農林畜産販売額は横ばいで推移している。一方、沿岸漁業においては、魚価の低迷や漁場環境の変化により、以前として厳しい状況が続いているが、水揚量や漁協直販の売上額が増加傾向にあるため、販売事業総取扱高においては、基準値を維持している状況にある。</p>

5. 課題と今後の方向性
<p>観光入込客数が目標値を下回っている中、平戸城宿泊施設化については、現在好調な外国人観光客の更なる誘客が期待されており、今後は外国人の受入環境整備についても力を入れていかなければならない。加えて、平戸版DMOを組織化することにより、観光客のデータ収集・分析、タイムリーな情報発信等を行い、観光入込客数を伸ばしていくことにより、地域経済への好循環が期待される。観光施策には、大きな費用と一定の実施期間が必要となることから、投資した経費に見合う事業への集中・選択を行い、事業実施にかかる官民の棲み分けや、既存施設の利活用方法等については、固定観念にとらわれず組み立てを行っていくことが求められる。</p> <p>農林水産業においては、今後急速に進む少子高齢化や人口減少に伴い、高齢化対策と担い手の確保が重要となることから、IoTやAI等の未来技術導入を積極的に検討し、作業の効率化や省力化につなげるとともに、新規就業者の確保・定着促進や担い手への集積を図る必要がある。</p> <p>6次産業化やブランド化推進については、全国的に設立が相次いでいる地域商社も勘案しつつ、本市の方向性を協議検討していく必要がある。</p>

方策名	<b>ア) 農林業の振興</b>
-----	------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
新規就農者数	2 人	8 人	10 人	6 人		4 人
主要農林畜産物販売額	49 億円	51 億円	49 億円	確認中		53 億円

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	平戸式もうかる農業実現支援事業【再掲】	農林課	新規就農者数	1 人	1 人	8 人	12 人
2	平戸式もうかる農業実現支援事業【再掲】	農林課	産地育成	1 品目	2 品目	2 品目	2 品目
3	平戸式もうかる農業実現支援事業【再掲】	農林課	繁殖雌牛導入数	82 頭	128 頭	208 頭	250 頭
4	新規就農総合支援事業【再掲】	農林課	給付対象者	4 人	4 人	5 人	3 人
5	園芸産地育成支援事業	農林課	共同利用機械	1 台	4 台	6 台	-
6	園芸産地育成支援事業	農林課	園芸関連施設整備改修	2 棟	7 棟	3 棟	-
7	農業競争力基盤整備事業	農林課	区画整理等の実施箇所	1 数	2 数	2 数	2 数
8	畜産クラスター構築事業	農林課	規模拡大施設	棟	棟	7 棟	3 棟
9	畜産クラスター構築事業	農林課	繁殖雌牛導入数	頭	頭	42 頭	77 頭

方策名	<b>イ) 水産業の振興</b>
-----	------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
沿岸漁業における新規就業者数	8 人	4 人	7 人	3 人		10 人
各漁協による販売事業総取扱高	52.8 億円	55.7 億円	55.4 億円	確認中		55.0 億円

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	浜の魅力発信・漁業就業促進総合支援事業【再掲】	水産課	漁業就業者の確保・定着（45歳未満）	4 人	0 人	0 人	2 人
2	生産及び流通販売体制再構築事業	水産課	実施施設数	- 施設	2 施設	5 施設	5 施設
3	地域重要資源維持・回復支援事業	水産課	実施箇所	- 箇所	2 箇所	2 箇所	2 箇所
4	離島漁業再生支援交付金事業	水産課	支援集落数	4 地区	4 地区	4 地区	4 地区

方策名	<b>ウ) 観光の振興</b>
-----	-----------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
年間宿泊客数	248,048 人	211,837 人	231,493 人	262,056 人		310,000 人
年間外国人宿泊客数	7,667 人	16,292 人	15,043 人	22,912 人		20,000 人

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	公共交通機関等利用促進事業	観光課	バス利用者	－ 人	1,759 人	6,027 人	5,008 人
3	公共交通機関等利用促進事業	観光課	レンタカー利用者	－ 人	1,075 人	1,465 人	1,780 人
4	観光人材育成プログラム事業	観光課	インターンシップ受入人数	－ 人	19 人	17 人	385 人
5	宿泊施設バリアフリー化支援事業	観光課	バリアフリー化支援数	4 件	2 件	3 件	4 件
6	世界遺産登録推進事業	文化交流課	普及啓発事業への集客	800 人	100 人	115 人	6,145 人
7	東アジア観光客誘客促進事業	観光課	台湾・中国・香港人宿泊客数	6,464 人	5,517 人	3,238 人	6,670 人
8	平戸観光応援隊設置運営事業	観光課	旅行企画運営（受入数）	1,917 人	4,786 人	8,008 人	7,816 人
10	九州オルレ平戸コース誘客促進事業	観光課	平戸コース訪問者数	3,467 人	4,381 人	4,668 人	4,148 人
11	体験型観光推進事業	観光課	延泊受入数	8,274 人	5,497 人	8,216 人	5,314 人
13	世界遺産登録推進受入環境整備事業	観光課	定期観光バス乗車人数	－ 人	－ 人	410 人	1,294 人
14	世界遺産登録推進受入環境整備事業	観光課	世界遺産旅行商品にかかる宿泊客数	－ 人	－ 人	3,723 人	2,463 人

方策名	<b>エ) 産業の育成と支援</b>
-----	--------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
6次産業化における支援者数	2 件	4 件	5 件	5 件		15 件
新規平戸産品取扱店舗数（都市圏）	3 件	12 件	24 件	11 件		20 件

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	平戸市公認ネットショップ「マルクトひらど」事業	企画財政課	売上金額	－ 千円	162 千円	158 千円	136 千円
2	6次産業化推進事業【再掲】	商工物産課	新商品開発	10 件	7 件	4 件	6 件
3	平戸ブランド戦略的プロモーション事業	商工物産課	新規平戸産品取引店舗数	7 件	12 件	24 件	11 件
4	ものづくり・創業支援対策事業【再掲】	商工物産課	補助申請件数（設備投資）	8 件	4 件	11 件	2 件
5	ものづくり・創業支援対策事業【再掲】	商工物産課	補助申請件数（創業）	2 件	5 件	1 件	3 件
6	ものづくり・創業支援対策事業【再掲】	商工物産課	新規雇用者数	16 人	18 人	17 人	13 人



## 第1期平戸市総合戦略の成果と課題

1. 基本的事項	
基本目標	3. 子育て支援 ～ひとをそだてるプロジェクト～
目標を達成するための方策	ア) 子ども・子育て支援の充実
	イ) 結婚・妊娠・出産に向けた支援
	ウ) 教育環境の整備

2. 個別施策の取組概要（総合戦略から抜粋）
<p>核家族化の進行や共働き世帯の増加といった社会構造の変化により、子育て世帯のニーズは多様化している。</p> <p>本市では結婚、妊娠、出産、育児といったそれぞれの段階ごとに切れ目のない支援を行い、地域で子育てを支える仕組みをつくり、若い世代から出産・育児を平戸でしたいと思われるまちを目指す。</p> <p>また、労働環境の改善により家庭と仕事の両立を図り、恵まれた自然環境のもとで伸び伸びと子育てができる環境づくりに努める。</p>

3. 数値目標						
目標項目	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
合計特殊出生率	2.24	2.39	2.12	2.40		2.32
平戸市は安心して結婚・妊娠・出産できるような環境・社会であると思う人の割合（市民アンケート）	24.5%	-%	33.3%	-%	31.4%	40.0%
20歳から49歳までの社会増減数	△ 126人	△ 73人	△ 152人	△ 129人		△ 100人

4. 施策の進捗状況及び成果
<p>合計特殊出生率については、目標値を上回る高い数値で推移しているものの、「子どもを育てるための環境の良さ」や「教育を受けさせるための環境の良さに対する満足度」については、基準値と同程度で推移している。また、「子育てをしていく上で経済的負担が大きいと思う人の割合」も依然として高い水準となっている。20歳～49歳までの女性の人口が急速に減少している中、合計特殊出生率の推移は今後の人口ビジョンに大きな影響を与えるため、高い数値で推移している要因を分析し、施策につなげていく必要がある。</p> <p>「平戸市は安心して結婚・妊娠・出産できるような環境・社会であると思う人の割合」は、基準値より6.9ポイント上昇し、目標値は達成できていないものの一定の効果があつたものと推測される。</p> <p>20歳から49歳までの社会増減数については、基準値と同程度での推移となっている。平戸市人口ビジョンにおいて、2040年に社会増減をゼロにする目標がある中、特に生産年齢人口の核となる20歳から49歳までの社会増減については今後も注視するとともに、事業内容の見直しや新規事業等について検討する必要がある。</p>

5. 課題と今後の方向性
<p>今年度実施した市民アンケートを見てみると、「子どもを育てるための環境の良さに対する満足度」や「子育てをしていく上で経済的負担が大きいと思う人の割合」について伸びていない結果となっているが、自由意見等では取組みに対する一定の評価も見られる。今後も、だれもが安心して子どもを産み育てられる環境を整えるため、家庭、学校、地域社会が連携した地域ぐるみによる子育て支援体制づくりを推進することに加え、支援制度等の周知にも力を入れることによる子ども子育て環境の充実が必要である。</p> <p>また、「子どもに教育を受けさせるための環境の良さに対する満足度」についても基準値と同程度となっており、目標値は達成していない。ICT機器を活用した学習や小・中学生の年間読書の充実、また、イングリッシュ・タウン事業の英語に焦点化した教育環境づくりが行われている一方、全国学力・学習状況調査結果については、全国平均以下という結果であり、ICTの活用を含め、全国平均を上回るための取組みを行う必要がある。</p>

方策名	<b>ア) 子ども・子育て支援の充実</b>
-----	------------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
子どもを育てるための環境の良さに対する満足度（市民アンケート）	49.0 %	- %	56.2 %	- %	49.3 %	60.0 %
乳幼児健診受診率	98.7 %	99.6 %	98.3 %	確認中		100.0 %
子育てをしていく上で経済的負担が大きいと思う人の割合（市民アンケート）	88.5 %	- %	87.4 %	- %	87.4 %	70.0 %

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	地域子ども・子育て支援事業（ファミリーサポートセンター事業）	こども未来課	会員数	- 人	- 人	63 人	88 人
2	地域子ども・子育て支援事業（放課後児童クラブ事業）	こども未来課	会員数	4 箇所	4 箇所	5 箇所	5 箇所
4	地域子ども・子育て支援事業（地域子育て支援拠点事業）	こども未来課	拠点施設数	3 箇所	3 箇所	4 箇所	4 箇所
5	放課後子ども教室開催事業	生涯学習課	参加者数	1,507 人	879 人	989 人	1,860 人
6	子育て支援事業	こども未来課	母子健康相談参加者数	253 人	258 人	170 人	確認中
7	子育て支援事業	こども未来課	乳幼児健診受診者数	555 人	599 人	543 人	確認中
9	幼児健康診査事業	こども未来課	幼児健診受診者数	447 人	451 人	427 人	確認中
10	幼児健康診査事業	こども未来課	発達健診受診者数	240 人	314 人	321 人	確認中

方策名	<b>イ) 結婚・妊娠・出産に向けた支援</b>
-----	--------------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
婚姻数（届出件数）	99 件	125 件	117 件	95 件		100 件
妊婦健診受診率	79.7 %	86.4 %	99.7 %	確認中		100.0 %
多子世帯数の割合	4.6 %	4.6 %	4.6 %	4.6 %		基準値以上

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	不妊治療支援事業	こども未来課	不妊治療助成金交付件数	- 件	- 件	5 件	20 件
2	妊婦健康診査事業	こども未来課	妊婦健診受診件数	2,670 件	2,442 件	2,536 件	確認中
3	妊婦健康診査事業	こども未来課	新生児聴覚検査受診件数	200 件	194 件	173 件	確認中
4	安心出産支援事業	こども未来課	助成件数	219 件	222 件	305 件	確認中
5	地域めぐりあい創出事業	地域協働課	カップル成立数	7 件	14 件	12 件	17 件
6	育児用品貸出事業	こども未来課	申請者数	177 人	183 人	186 人	140 人

方策名	<b>ウ) 教育環境の整備</b>
-----	-------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
子どもに教育を受けさせるための環境の良さに対する満足度（市民アンケート）	34.4 %	- %	39.2 %	- %	35.3 %	60 %
全国学力・学習状況調査結果	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下		基準値以上
小・中学生の年間読書量	小148冊 中23冊	小147冊 中22冊	小153冊 中24冊	小170冊 中24冊		基準値以上

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	イングリッシュ・タウン事業	学校教育課 教育総務課	イングリッシュ・キャンプ参加実数	- 人	80 人	80 人	80 人
2	イングリッシュ・タウン事業	学校教育課 教育総務課	イングリッシュ・サークル参加者延べ人数	- 人	102 人	233 人	92 人
3	イングリッシュ・タウン事業	学校教育課 教育総務課	英語検定料助成延べ人数	- 人	107 人	274 人	280 人
4	I C T教育推進整備事業	学校教育課 教育総務課	デジタル教科書で学ぶ児童生徒数	- 人	818 人	2,268 人	2,244 人
5	公民館土曜学習事業	生涯学習課	参加者数	80 人	240 人	514 人	557 人
6	学力向上対策事業	学校教育課	検定受検者数	1,942 人	1,583 人	1,298 人	954 人
7	「平戸学」推進事業	文化交流課	出前講座数	9 回	6 回	1 回	4 回
8	「平戸学」推進事業	文化交流課	定期講座受講者数	189 人	254 人	524 人	207 人
9	「平戸学」推進事業	文化交流課	平戸検定受験者数	158 人	109 人	108 人	122 人
10	読書推進事業	生涯学習課	読書感想文・画応募者	1,331 人	81 人	108 人	146 人
11	読書推進事業	生涯学習課	イベント参加者	5,869 人	11,846 人	13,691 人	16,886 人



## 第1期平戸市総合戦略の成果と課題

1. 基本的事項	
基本目標	4. 定住・移住の促進 ～まちをつくるプロジェクト～
目標を達成するための方策	ア) 平戸市への移住の推進
	イ) 安全・安心なまちづくり
	ウ) 魅力あるまちづくり
	エ) 移住に向けた情報発信

2. 個別施策の取組概要（総合戦略から抜粋）
<p>人が定住・移住を検討する際の主な視点として、仕事や生活コスト、日常生活・公共交通の利便性、子育て環境の充実、学校教育の充実、医療・福祉関係の充実等が考えられる。近年、スローライフを理由として、田舎暮らしについて検討する人もおり、移住相談会等で定住・移住に関するきめ細かな情報提供を行うとともに、移住者の誘致活動といった、田舎暮らし希望者への積極的なアプローチを行う。</p> <p>安心して快適に暮らすことができる環境の整備に努め、Uターン及びIターンを希望している世帯の希望に沿うことができる、魅力的なまちづくりを推進する。</p>

3. 数値目標						
目標項目	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
これからも平戸市に住み続けたいと思う人の割合（市民アンケート）	54.5%	-%	49.6%	-%	47.2%	60%
平戸市は「住みたい・住み続けたい」と実感できるまちづくりができていると思う人の割合（市民アンケート）	29.2%	-%	32.1%	-%	30.0%	40.0%
社会増減数 単年度	△ 303人	△ 253人	△ 269人	△ 223人		△ 247人
市外からの移住世帯数 単年度	3世帯	33世帯	49世帯	63世帯		20世帯

4. 施策の進捗状況及び成果
<p>「これからも平戸市に住み続けたいと思う人の割合」は、基準値から7.3ポイント下がっている。また、「平戸市は『住みたい・住み続けたい』と実感できるまちづくりができていると思う人の割合」は基準値と同程度での推移となっており、目標値は達成できていない。</p> <p>そのような中、社会増減数については減少傾向にある。若年層の人口が減少しているということもあるが、市外からの移住世帯数が年々増加していることも要因の一つとして挙げられる。全国的な移住ブームと相まって、平成29年から定住・移住をサポートする体制を整えたことにより、移住希望者へのきめ細やかな対応が可能となったことが着実に結果として現れている。</p>

5. 課題と今後の方向性
<p>定住・移住については、第1期総合戦略の中でも突出して効果があった部分となっており、移住体験件数、移住相談件数についても目標値を達成するとともに、市ホームページの移住ページアクセス数は大幅に上昇した結果となっている。引き続き移住希望者を定住・移住に繋げていけるよう事業を推進していくとともに、補助事業による移住支援については、事業の効果や精査を行い、補助金に頼らない持続的な移住者の受け入れ対策についても検討していく。</p> <p>一方、「これからも平戸市に住み続けたいと思う人の割合」は基準値から下がり続けており、人口減少対策をはじめ諸施策による「ずっと住みたいまち」の実現については、多くの平戸市民が実感できている状況に無いと言える。雇用環境、医療の充実、交通機関の利便性等の要因も考えられるが、第2次平戸市総合計画に明示してあるとおり、地域資源の再認識や教育機関と連携した地元への愛着の向上、シティプロモーションによる地域参画意識の向上等により、シビックプライドの醸成を行い人口減少の抑制につなげていく。</p>

方策名	<b>ア) 平戸市への移住の推進</b>
-----	----------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
空き家バンク登録数	6 件	35 件	61 件	99 件		20 件
移住体験件数	1 件	2 件	11 件	16 件		10 件

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	グリーンヒルズ販売促進事業	田平支所地域振興課	販売実績	2 件	2 件	6 件	3 件
2	移住定住環境整備事業	地域協働課	補助件数	46 件	60 件	88 件	80 件
4	移住定住環境整備事業	地域協働課	ひらど暮らし体験数	3 件	2 件	11 件	16 件
5	定住促進対策事業	地域協働課	移住相談会相談件数	21 件	19 件	24 件	25 件

方策名	<b>イ) 安全・安心なまちづくり</b>
-----	-----------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
防災訓練実施件数	22 件	23 件	26 件	65 件		50 件
防災士資格取得者数 累計	61 人	90 人	95 人	108 人		163 人
公共交通機関や道路など交通の利便性の高さに対する満足度（市民アンケート）	15.3 %	- %	21.1 %	- %	17.4 %	20.0 %
安心して暮らすことができる環境の良さについての満足度（市民アンケート）	79.5 %	- %	78.2 %	- %	77.0 %	基準値以上

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	空き家対策事業	都市計画課	除却事業補助金	2 件	1 件	1 件	4 件
2	道路反射鏡設置整備事業	建設課	新設	16 基	14 基	4 基	2 基
3	道路反射鏡設置整備事業	建設課	修繕	30 基	30 基	40 基	30 基
4	地域医療人材育成事業	健康ほけん課	研修医受入数	32 人	71 人	85 人	76 人
5	消費者行政推進事業	市民課	相談処理件数	115 件	140 件	170 件	208 件
6	防犯灯管理運営事業	総務課	防犯灯の新規設置	58 基	63 基	30 基	21 基
7	防犯灯管理運営事業	総務課	防犯灯の改修及び修繕	397 基	399 基	71 基	68 基
9	在宅当番医制整備事業	健康ほけん課	受入患者数	1,190 人	1,265 人	1,337 人	1,163 人
10	二次救急医療体制事業	健康ほけん課	輪番制病院救急患者延数	2,411 人	1,549 人	1,491 人	確認中

方策名	<b>ウ) 魅力あるまちづくり</b>
-----	---------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
自然の豊かさに対する満足度（市民アンケート）	93.4 %	- %	93.1 %	- %	93.4 %	95.0 %
地域のつながりの強さに対する満足度（市民アンケート）	76.8 %	- %	77.6 %	- %	73.7 %	80.0 %
市民と進める協働事業数	116 件	107 件	101 件	90 件		200 件
元気な高齢者の割合	77.4 %	77.2 %	80.9 %	81.3 %		80.0 %

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	太陽光発電システム設置促進事業	商工物産課	申請数	43 件	28 件	18 件	20 件
4	特定健康診査等事業・特定健診受診率向上対策事業	健康ほけん課	特定健診受診率	53.3 %	52.8 %	55.7 %	確認中
5	特定健康診査等事業・特定健診受診率向上対策事業	健康ほけん課	特定保健指導実施率	58.7 %	59.2 %	64.7 %	確認中
6	がん検診事業	健康ほけん課	65歳の胃・肺・大腸がん検診受診者	4,958 人	5,894 人	5,671 人	確認中
7	がん検診事業	健康ほけん課	40～60の乳がん受診者数	433 人	495 人	682 人	確認中
8	健康教育事業・健康相談事業	健康ほけん課	健康教育実施回数	97 回	117 回	98 回	確認中
9	健康教育事業・健康相談事業	健康ほけん課	健康相談実施回数	127 回	124 回	120 回	確認中
11	路線バス維持対策事業	地域協働課	バス利用者数	244,148 人	228,465 人	210,105 人	197,712 人
12	離島航路対策事業	地域協働課	度島航路旅客人数	84,806 人	83,852 人	82,826 人	85,355 人
14	コミュニティ推進事業	地域協働課	まちづくり運営協議会数	2 地区	6 地区	10 地区	10 地区
15	コミュニティ推進事業	地域協働課	まちづくり計画策定地区	4 地区	6 地区	2 地区	2 地区
16	道路愛護推進事業	建設課	実施団体	109 団体	119 団体	119 団体	104 団体
17	生涯学習推進事業	生涯学習課	出前講座参加者(市民編)	1,230 人	1,224 人	2,124 人	3,396 人
22	地域づくりによる介護予防推進支援事業	長寿介護課	住民主体の通いの場	8 箇所	18 箇所	25 箇所	22 箇所

方策名	<b>エ) 移住に向けた情報発信</b>
-----	----------------------

K P I	基準値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	目標値
市HPの移住ページアクセス数	5,356 件	16,543 件	35,034 件	40,367 件		8,000 件
移住相談件数	37 件	99 件	125 件	132 件		100 件

No.	主要事業	所管課	項目	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30実績値
1	定住促進事業【再掲】	地域協働課	移住相談会相談件数	21 件	19 件	24 件	25 件

